

まちかどTOPICS

● ● ● 男女共同参画セミナー ● ● ●

6月23日、ゆめぼりすセンターで「男女共同参画セミナー」が行われました。このセミナーは、男女共同参画週間の一環行事として、男女が互いに人権を尊重し、喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会を目指すことを目的に開催しました。

北は北海道から南は宮崎県まで精力的に講演活動を行っているスーパー主夫 山田亮さんが、演題「きっと毎日が楽しくなる！スーパー主夫からの提案」と題して講演されました。

山田さんは、妻が仕事をし、掃除・洗濯・食事の支度など家事を切り盛りする主夫として自分の日課の様子を、「心地いい家族のカタチ、それは仲良しなカタチ。それは夫婦が対等な関係です」と映像を交えながら話しました。

この日、およそ120人が参加し、家事の負担をともに分かち合いながら、仲良く、楽しく家事ができることを学びました。



● ● ● スピーチ大会&交流会 ● ● ●

7月1日、上野ふれあいプラザで「スピーチ大会&交流会2007」が行われ、約50人の参加者がありました。

この催しは、伊賀に住んでいる外国人の方と交流し、多文化共生の仲間づくりを目的に、伊賀日本語の会が主催したものです。伊賀日本語の会は、外国人を対象に週2回の教室を開き、その学習の成果を発表する場として、「日本に住んで思うこと」をテーマに、スピーチ大会が行われました。

「はじめて発表したけど、緊張してドキドキしました。もっと、日本語を勉強したい」と話す学習者に対し、ボランティアスタッフは、「日本語を一生懸命に勉強していて、日々成長している姿がわかるので、教えている私たちもがんばれる」と話しました。

この日、50人が参加し、日ごろの勉強の成果を確認しあい、普段交流の少ない、ほかのクラスの先生と生徒が交流するなど親睦を深めました。



● ● ● 超脂肪燃焼エアロ ● ● ●

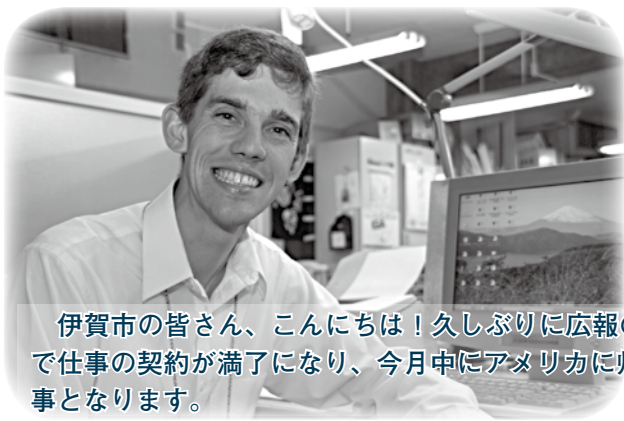
7月5日、ゆめドームうへの第1競技場で「超脂肪燃焼エアロ」が行われました。

このエアロピクスは、毎週火・土曜日に行われているフィットネス教室のスペシャルレッスンとして、サプリメントとのコラボレーションにより、いつも以上に脂肪を燃焼させようと企画したものです。

広報紙の募集を見て参加された方は「普段の運動不足を解消したい」と話しました。

市内ジムでインストラクターをしている方の指導で、118人がいい汗を流しました。





伊賀市の皆さん、こんにちは！久しぶりに広報の記事を書くことを嬉しく思いますが、7月末日で仕事の契約が満了になり、今月中にアメリカに帰ることになりましたので、これは私の最後の記事となります。

国際交流員

ダニエル・ドラモンド

2年間

の思い出

私は2005年8月から伊賀市の国際交流員として文化国際課で勤めさせていただきました。帰国する日が近づくにつれ、伊賀で得た経験が次々思い出されます。この2年の間に国際交流イベント、翻訳など、色々な仕事をする機会がありましたが、一番楽しかったのは人々と触れ合って話しをすることでした。この仕事を通じて幼稚園の子ども、老人ホームにいる高齢者など、さまざまな方と会うことができました。この色々な経験、知識、考え方を持っている人々と時間を過ごし、話をする機会のおかげで大変勉強になり、視野が広がりました。

伊賀市の皆さん、ありがとうございました

これからアメリカに帰りますが、帰国しても国際交流活動に関わりたいと思っています。最近、ニュースを見ると、世界中に様々な問題が起きていることが分かります。原因はいろいろあると思いますが、一つは価値観や文化の違いだと思います。例えば、日本に来て驚いたことはたくさんありました。仕事のことで言うと、人事異動について聞いた時に、びっくりしました。アメリカでは会社、政府などで昇進したり、仕事

を辞めたりすることはもちろんありますが、日本の市役所などで見られる大規模な人事異動はほとんどありません。初めて耳にした時に、どうして人事異動があるのかなとかなり不思議に思いました。しかし、友達、同僚に説明していただくことで人事異動にはいろいろな仕事ができる人を作るためなど目的があると分かりました。このように、私達は相手の立場が分かれば考え方も少し分かってきます。やはり、この世の問題は複雑で簡単に解決できるものではありませんが、互いに理解し合おうと努力すれば、きっと良い方向へいくでしょう。

最後に、私の同僚や友達、そして伊賀市の皆さんにお礼を申し上げたいと思います。国際交流イベントに参加していただき、また手伝っていただきありがとうございました。伊賀に来て色々な経験をさせていただき心から感謝しています。伊賀市を離れるのが寂しいですが、将来、必ず伊賀を訪問したいと思っていますので、その時にまた会いましょう！この二年の間に会った方を一生忘れません。



ひゅーまんフェスタ 2007

7月16日、県立ゆめドームうえので『ひと・あい・へいわ』をテーマに「ひゅーまんフェスタ2007」が開催されました。ところ狭しとブースが並べられた会場には、関係団体の啓発チラシ・啓発物品・パネルの展示やガラス細工・皮革細工体験ができるコーナー、ステージでは多彩なイベントが行われ、約1000人の参加者で賑わいました。また、レディオキューブFM三重「広瀬隆のスバラジ」がラジオで生放送され、ゲストに市長が出演し、前日の台風のことや市の人権施策・観光について話しました。

会場の中央には、折り鶴コーナーや平和へのメッセージを書く場所を設け、そこには多くの人々が立ち寄り、平和への願いを折り鶴とメッセージにしました。また、折り鶴は8月5日から3日間、市内の中学生が広島市平和記念式典に参加する際、ヒロシマに届けます。